



このコーナーでは、職員の趣味や特技を紹介します。今号は新看護部長に寄稿いただきました。

看護部長になりました

平成28年4月から看護部長に就任いたしました高開登茂子です。よろしくお願いいたします。

私は、平成12年、ある事情で一度当院を退職し、5年間民間病院で看護師長を勤めました。病院長が先駆的な取り組みを行っていたので、病院機能評価取得やDPC準備事業への参加等と一緒にに関わり、貴重な経験をさせていただきました。また、この頃は院内感染の報告や話題も多く、感染管理の重要性も痛感しました。平成18年に徳島大学病院に再就職してからの一番大きな転機は、その翌年に感染管理認定看護師を取得した事です。写真は、研修中の微生物実習時のものです。興味のある分野でしたので大変楽しく学ぶことができました。専従となってからの感染対策室（現在の感染制御部）での業務は、日々判断を迫られ、強いストレス下にありましたが、専門的知識を活かした新しい取り組みもでき、やりがいもありました。その後看護部に配属されることになるとは全くの予想外でしたが、感染管理の経験が活かされたと思います。

病弱な母の助けになればと、進路を決定する際は迷わず看護の道を選びました。看護への思いは強く、目指す看護は、患者さんの「生きる力」を引き出し、安心・安全で優しく温かい信頼の看護を実践することです。子供時代は、小学校1年から中学校3年まで、毎年クラスの選挙で学級委員長に選ばれる様な活発な子でした。この頃の元気とリーダーシップを呼び戻し、日々努力していきたいと思います。

趣味はお花が好きで、花芸安達流の教室で長年学びました。ガーデニングも好きで暇があれば土をいじっていましたが、今は時間がとれないので、専ら観賞で楽しんでいます。また、最近では、年越しそば作りに夫と2人でチャレンジしております。親しい方に配るのも楽しみの一つです。（写真）

永廣病院長の「徳大病院丸」が、目指す処に到着できますよう、看護部も同じ船に乗り同じ方向に進んでまいります。どうかよろしくお願いいたします。

（看護担当副病院長）看護部長 高開 登茂子



微生物実習にて



年越しそば作り

このコーナーでは、病院でとりくんでいる様々な事業を紹介します。

病院経営について

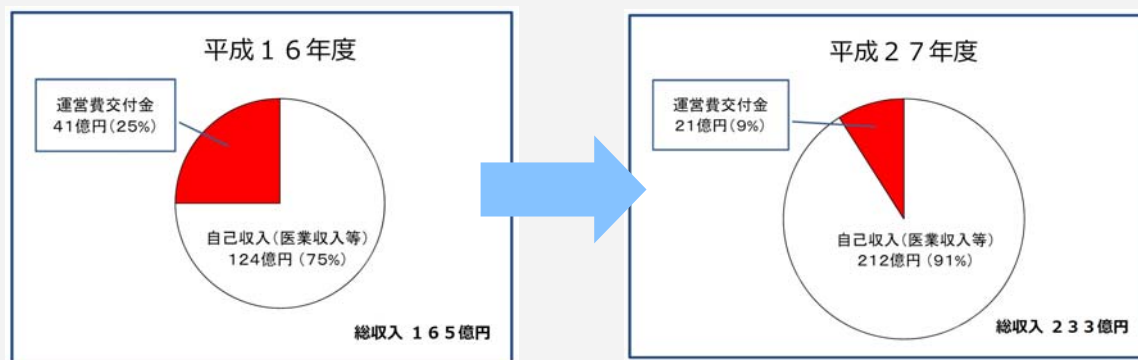
20年以上続いた日本経済の不況から回復しようともがき、アベノミクスという脱却策を打ってきましたが思うように成果が出ていません。一方、歳出では高齢化が進み社会保障費が増え、皆保険を維持するためには医療費の削減は避けて通れない状況にあります。国からの補助金は毎年減少し、厳しくなると予想されます。しかしながら、大学病院は医療人の養成、高度医療の提供など地域医療の最後の砦として地域の人々から期待されております。そのため、レベルの高い医療人を育成し、質の高い医療を提供し、同時にここで働く人々にも満足いく環境を提供する必要があります。

昔から「医は仁術」と言われ、算術についての話は疎んじられてきましたが、このような環境では人、モノだけでなくお金も大切になってきています。平成16年に国立大学法人となり、徳島大学病院では6年間、毎年補助金を2.5億円削減され合計で年間15億円が削減されました。その後も毎年補助金の約1%が削減されています。平成16年度には41億円だった補助金が、平成27年度には21億円となり、20億円減少しました。しかし、皆さんのご努力により医業収入は88億円増加し、収支でみると約25億円の増加となっており、補助金の減少を補っております。

人口の減少により社会構造は大きく変わろうとしており、大学にもその波は押し寄せてきています。このような社会構造の変化に耐えるためには、一人一人がもう少し数字にも関心を持ち、使うときは原価意識を持ち、仕事に優先度を付けてスクラップするなど、最小の資源で効率的に業務を行っていく必要があります。

地域社会に信頼され、期待される大学病院を維持していくためには、補助金目当ての発想から脱却し「仁」の精神を忘れず、自分の力で稼ぎ、「教育」「研究」「診療」にバランスよくお金を使って大学病院の使命を果たして行くことが必要と考えています。

病院長補佐（経営担当） 後藤田 浩司



病院収入の推移

NEWS・イベント大募集！

「Harmony」は、病院職員を対象に、院内情報の伝達や職員のコミュニケーションの活性化などを目的として発行しております。行事やイベントなどのNEWSや院内で周知してほしいTOPICSなどがありましたら、どんどん病院総務課広報・企画係 (bsoumuss1@tokushima-u.ac.jp) までお寄せください。また、「Harmony」で取り上げたら良いと思うテーマなど、ご意見・ご提案もお待ちしております。



整形外科

安井夏生先生慰労会

平成28年3月末日をもって安井夏生病院長が退任されました。

これに伴い平成13年から15年間にわたって勤務された先生の慰労会が3月20日、徳島グランヴィリオホテルで行われました。当日は90名の徳島大学整形外科同門会員ならびに医局員が参加し、先生が教授を務められた平成13年から24年に入局した先生方が懐かしい思い出を語るなど、心温まる盛大な会となりました。

安井夏生先生、長い間本当に御世話になりました。



徳島大学病院新人情報交換会を開催しました。

平成28年4月6日、ホテルクレメント徳島において、徳島大学病院新人情報交換会が開催されました。300人を超える参加があり、指導医師，研修医，看護師等が職種を越えて交流を深めました。



永廣病院長ご挨拶



香美副病院長



薬剤部



看護部



佐田副病院長



診療支援部

	新人	指導者
医師	28	67
歯科医師	20	21
看護部	57	81
病理部		1
薬剤部	7	5
診療支援部	10	5
栄養部		1
事務部	10	17
合計	132	198

【熊本地震】

DMAT(災害派遣医療チーム)および
徳島県医療救護班への感謝状贈呈式

徳島県の要請により被災地で医療活動を行った本院職員への感謝状贈呈式が行われ、永廣病院長から一人一人に感謝状が手渡されました。



DMAT・出発式



徳島県医療救護班・感謝状贈呈式

TOPIC

院内阿波踊り

日時：平成28年8月10日（水）17時15分～18時
場所：外来診療棟1階 アメニティテラス
対象：入院患者さん向け。

職員の皆様の参加を
お待ちしております！

連絡先：広報・企画係
（内線5160）



ギャラリーbe 「手がかり」展

日時：平成28年5月30日（月）～9月24日（土）
場所：ホスピタルギャラリーbe
（西病棟1階ロビー）
協力：武蔵野美術大学

